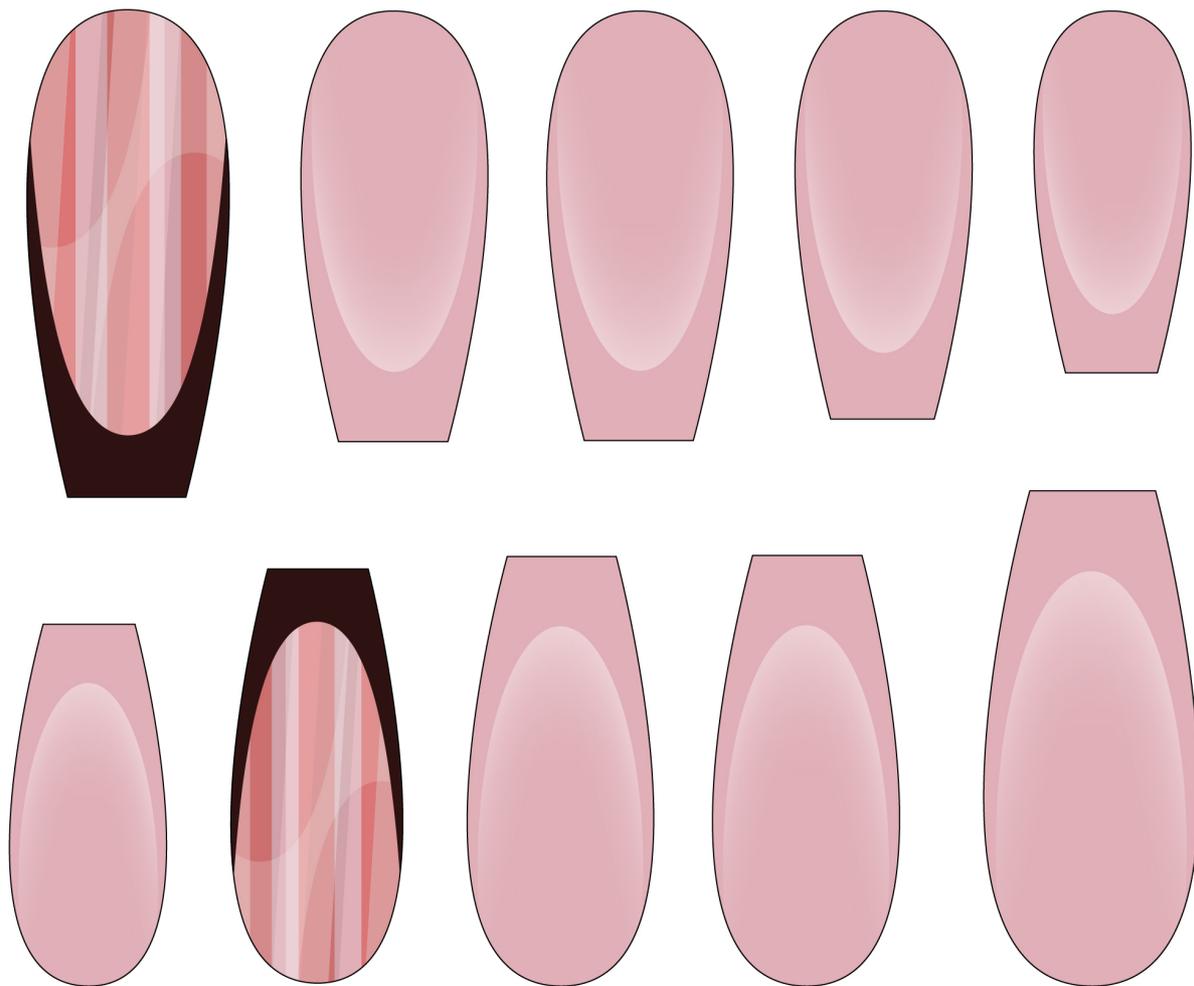




エアブラシ検定[®]
AIRBRUSH EXAMINATION

2024年度
3級試験要項

3級デザイン



エアブラシ

AIRBRUSH EXAMINATION

3級デザイン

- Crystal Orb- (クリスタルオーブ)

エアブラシ検定[®]

AIRBRUSH EXAMINATION

エアブラシ検定[®]
AIRBRUSH EXAMINATION

WAA

WORLD AIRBRUSH ASSOCIATION

一般社団法人世界エアブラシ協会

デザイン解説

エアブラシ

AIR BRUSH EXAMINATION

エッジカバリング -Classic- (クラシック)

飽きのこない・流行りに左右されない長い間愛され続けるスタイル。
ハイクオリティなシンプルデザインの傑作。

エッジカバリング-Reversi- (リバーシ)

エッジカバリングにローライトのテクニックを加えて
エアリーな空気感をプラス。
軽やかで女性らしい仕上がりを実現した、全く新しいフレンチスタイル。

3級メインデザイン - Crystal Orb- (クリスタルオーブ)

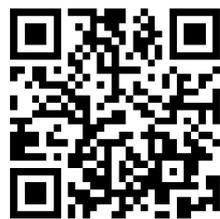
今期のエアブラシ検定テーマに沿い、直線（クリスタル）と曲線（オーブ）を
2種のマスクングを使用し表現したメインデザイン。
男性的なシャープさと、女性らしいソフトなデザインを組み込んだ
サロンワークでも活かせるエアブラシならではのスタイリング。

3級基本スタイル -Surfacer- (サーフェイサー)

エアブラシ吹き付けの基礎であり
全ての技術の根幹となる重要なテクニック全てを含むベーシックスタイル。
デザインを引き立てるための美しくハイクオリティな下地作成は
ワンランク上のエアブラシワークに必要な不可欠。

Are you ready for
"AIRBRUSH"?

さあ、エアブラシをはじめよう。



エアブラシ検定[®]
AIRBRUSH EXAMINATION

WAA
WORLD AIRBRUSH ASSOCIATION
一般社団法人世界エアブラシ協会

エアブラシ検定は
エアブラシのプロフェッショナルとして認定されたことの証。

そしてエアブラシ検定で目指すことは
エアブラシを即戦力でサロンワークに活かせるスキルを身につけること。

各級で身につけた技術と知識は、サロンワークでの大きな強みになります。

認定講師

認定講師は、エアブラシのプロフェッショナルとして
国内外のネイリストさんたちにその技術と知識を広めることのできる
オンリーワンの認定資格

1級

1級は、高い応用力とトップレベルの技術を身につけた
エアブラシプロフェッショナルの証

2級

2級は、マスキング理論とカラーリングのマスター

3級

3級は、高いエアブラシ基礎力を身につけた、プロフェッショナルへの第一歩

エアブラシ検定®
AIRBRUSH EXAMINATION

WMA

WORLD AIRBRUSH ASSOCIATION
一般社団法人世界エアブラシ協会

エアブラシ検定では毎年テーマを決め
基礎から応用を含むデザインまで
トータルの技術力を身につけられる講習内容と試験開催を目指します。

エアブラシ検定 今期のテーマは

“直線と曲線の融合”

さあ、エアブラシをはじめよう。

以下の4ポイントに重点をおいて
デザインテーマをエアブラシデザインで表現することが試験合格の重要ポイントとなります。

重要ポイント1. 距離と角度

エアブラシの特性をしっかりと理解した上で効率よくエアブラシの操作使用が行えているか

重要ポイント2. 濃度

エアブラシの基礎技術である、サーフェイサー・ローライトにおける正確な粒子のコントロールが行えているか

重要ポイント3. ラインの正確性

マスキングコントロールが正確でかつ正しく吹き付けができているか

重要ポイント4. 総合力

全体で見た時の統一感や濃淡・トータルバランス



エアブラシ検定[®] エアブラシ検定[®]
AIRBRUSH EXAMINATION AIRBRUSH EXAMINATION

WMA
WORLD AIRBRUSH ASSOCIATION
一般社団法人世界エアブラシ協会

エアブラシ検定

AIR BRUSH EXAMINATION

エアブラシ検定は

エアブラシのプロフェッショナルとして認定されたことの証。

そしてエアブラシ検定で目指すことは

エアブラシを即戦力でサロンワークに活かせるスキルを身につけること。

各級で身につけた技術と知識は、サロンワークでの大きな強みになります。

認定講師

認定講師は、エアブラシのプロフェッショナルとして
国内外のネイリストさんたちにその技術と知識を広めることのできる
オンリーワンの認定資格

1級

1級は、高い応用力とトップレベルの技術を身につけた
エアブラシプロフェッショナルの証

2級

2級は、マスキング理論とカラーリングのマスター

3級

3級は、高いエアブラシ基礎力を身につけた、プロフェッショナルへの第一歩

試験会場

各エリア認定講師試験会場(各エリア認定講師在籍地)

試験日程

2024年7月18日(木)・7月25日(木)

お申し込み期間

6月1日(土)～6月30日(日)

受験資格

資格は特に必要ありません。

3級試験(実技/筆記) タイムスケジュール

トータル時間 10:00-13:00

受験料

¥5,500(税込)

※申し込み期間後の取消・会場の変更はお受けできかねます。

※受験料は、試験施行中止以外はいかなる理由においてもご返金ができかねます。

※何らかの理由で試験が延期(代替・振替)になった場合受験料は別日程の試験に充当させていただきます。

10:00-10:10	開場/筆記試験準備(10分)
10:10-10:20	着席/試験説明/試験問題配布(10分)
10:20-10:50	筆記試験(30分)
10:50-11:10	筆記試験終了/実技試験準備・テーブルセッティング(20分)
11:10	着席
11:10-11:25	出欠確認/事前審査(15分)
11:25-12:45	実技試験(80分)
12:45	試験終了
12:45-13:00	実技試験片付け/退出(25分)

ー3級試験タイムスケジュールについての補足ー

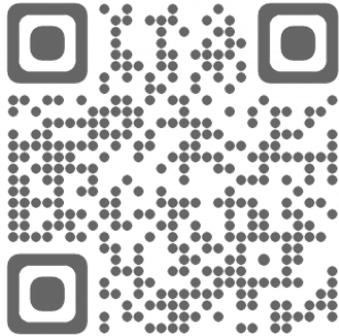
※受付は設けていませんので、出欠確認までに各講師指定の受験番号の席に着席し実技試験の準備を済ませて下さい。

※実技試験で作成したチップは審査のためお預かりさせていただきます。

※試験終了後は速やかにご退出下さいませ。

お申し込み方法

STER① お住まいエリアの認定講師を探す



左記QRコード、もしくは下記URLより最寄りの認定講師を探してください。

<https://airbrush-examination.com/authorized.educator>

STER② 認定講師に問い合わせる

《お申し込み受付中》表示のある講師へ問い合わせせて試験の予約を申し込み、講師の指定する支払い方法でお支払いを済ませたらご予約完了です。

お申し込み期間

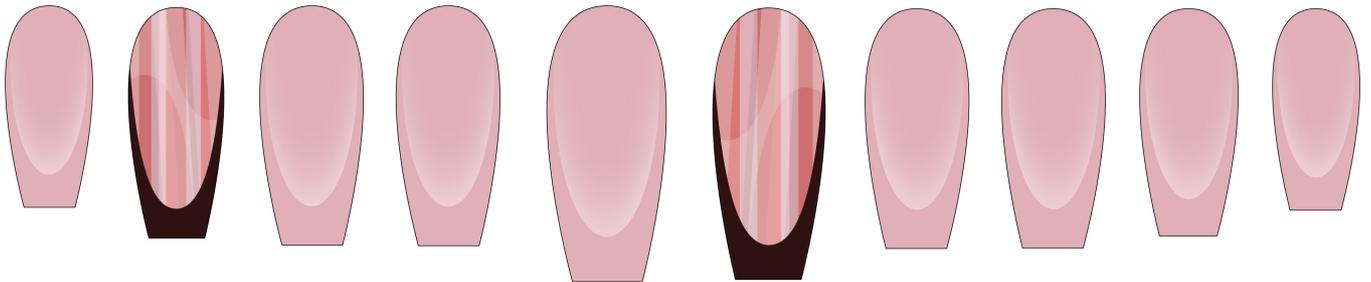
2024年 6月1日(土) ~2024年6月30日(日) まで

エアブラシ検定[®]
AIRBRUSH EXAMINATION

エアブラシ

AIR BRUSH EXAMI

3級デザイン デザイン配置
(この画像の並び通りにデザインを作成下さい。)



エアブラシ検定[®]

チップサイズはエアブラシ検定推奨コフィンチップ

親指2 人差し指5 中指5 薬指5 小指8

BRUSH EXAMI

タイムスケジュール

試験内容

筆記試験

所要時間30分

出題形式：択一問題・記入形式

出題内容：エアブラシ構造/機材管理方法/洗浄方法/トラブルシューティング/デザイン名称等

実技試験

事前審査15分

テーブルセッティング&衛生管理とチップ準備

実技80分

事前審査 (15分)

〈テーブルセッティング&衛生管理とチップ準備〉※次のページ参照

重点チェックポイント

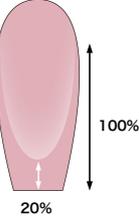
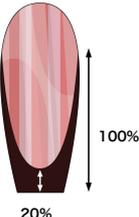
- ①衛生面のチェック（機材・用具や用材が衛生的で綺麗であること）
- ②エアブラシサロワーク導線に基づいた配置であること

〈チップ〉

重点チェックポイント

- ①チップのバリの処理（チップ先端の突起部分を取り除き、仕上がりが綺麗に見える状態であること）
- ②規定のサイズかどうか

※各デザインの吹き付け濃度と比率に関しては以下の通り。それ以外の各レイヤー濃度と比率に関しては講習内容に準ずる

実技 80分	サーフェイサー作成	チップ10本	 <p>吹き付け濃度 100%</p>	<p>機材の動作確認からスタートし、チップ10本には必ずベースジェルを塗布する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①チップサイズはエアブラシ検定推奨コフィンチップ <u>親指2 人差し指5 中指5 薬指5 小指8</u> ②吹き付けを失敗した場合は拭き取って再スタート可 ③吹き付けを失敗したまま硬化した場合、時間に影響がなければバッファーで削り取り再スタート可 ④全体にムラがないようチップサイドまでしっかりと吹き付けを行う ⑤後の工程で下地が剥がれてしまわないよう硬化できているかをしっかり確認する
	ローライト作成	チップ8本	 <p>20% 100%</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①マスキングは必ずピンセットを使用する。 ②吹き付けを失敗した場合は拭き取って再スタート可 ③吹き付けを失敗したまま硬化した場合、下地に影響があるためバッファーでの削り取り再スタートは不可のためそのまま進める ④デザイン部分にムラがないよう、チップサイドまでしっかりと吹き付けを行う
	メインデザイン作成	チップ2本	 <p>20% 100%</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 上記①～④を同様に遵守 ② 仕上がった作品10本はトップジェルで仕上げる。拭き取りタイプのトップジェルは拭き取りをして完成 ③ 全工程が終了したチップはチップスタンドから外しテーブルの上にある台紙に時間内に綺麗に並べ張り付けること ④ フィニッシュの時点でテーブルの上にあるゴミが綺麗に片付いていること

事前審査チェックポイントとテーブルセッティング

エアブラシ

〈テーブルセッティング&消毒管理〉

審査の重点チェックポイント

- ①衛生面のチェック（機材・用具や用材が衛生的で綺麗であること）
- ②エアブラシサロンワーク導線（画像テーブルセッティングと大差ない導線）に基づいた配置であること
- ③準備物の確認・使用制限数がある機材や材料についての確認

〈チップ〉

審査の重点チェックポイント

- ①チップのバリの処理（チップ先端の突起部分を取り除き仕上がり綺麗に見える状態）
 - ②10本が規定のメーカー・サイズかどうか
- ※必要であればチップは事前のバッフィング可能



試験準備物

- ・UVorLEDライト（使用するジェルに適したものをご持参下さい）
 - ・コンプレッサー（メーカー指定なし・ハンディタイプ/コードタイプどちらも可）
 - ・防臭機（クリンクリン）または集塵機
 - ・ハンドピース（指定なし 口径サイズ0.2mm推奨）**3本まで持ち込み可能**
 - ・手元用ライト（必要であれば）
 - ・延長コード（差し込み口は4つ口まで）
 - ・ケトルやペットボトル、ゴミ袋などエアブラシのカラーを吹き出すもの
 - ・普段サロンワークでお使いのベースジェル（※ノンワイプベース可/ボトルタイプ可）
 - ・普段サロンワークでお使いのトップジェル（※ノンワイプトップ可）
 - ・ベースジェルトップジェル塗布用の筆（予備含め2本まで）
 - ・ピンセット
 - ・シザー
 - ・テーブルシート（タオル可）
 - ・ティッシュ（必要であれば）
 - ・キッチンペーパー
 - ・ジェルクレンザー
 - ・エタノール
 - ・アセトン
 - ・ブースター（またはディリューション）
 - ・ワイプ（※スポンジも可）
 - ・コットン
 - ・ウッズスティックもしくは爪楊枝など
 - ・ゴミ袋とセロテープ
 - ・マスク（着用していれば不要）
 - ・ゴム手袋（必要であれば）
 - ・ハンドピース洗浄用筆（または綿棒）
 - ・**エアブラシ検定推奨コフィンチップ 予備含め指定サイズ10枚×最大2セットまで持ち込み可能**
<https://manicloset.shop>にて販売しております。
- 持ち込み可
スポンジファイルでの事前仕込み（表面のバッフィング）可
- ・チップスタンド20台
 - ・**検定推奨カラー（※近似色の使用可能）**
 - ・**Macマスキングシールスーパータイト**
 - ・**Macマスキングカーテンコールまたはエアクリスタル**
 - ・マスキングの隙間保護用のマスキングテープ（どの様なテープでも可）

試験（実技・筆記）の減点対象と失格対象

試験（実技・筆記）における減点対象

1	マスク（必ず不織布のマスクを使用）を忘れてしまった場合（実技のみ）
2	試験中に私語が多い場合や、他の受験者に迷惑となる行為があった場合
3	ゴミを持ち帰らない場合
4	試験要項にある規定を守らなかった場合
5	指定していない持ち物を使用した場合・または規定数のある機材や商材をその数量以上持ち込んだ場合
6	筆記試験において、回答の記入枠箇所を間違えた場合
7	筆記試験において、受験番号と氏名の記入漏れがあった場合
8	実技試験において、指定チップメーカー・サイズを守れていなかった場合
9	実技試験において、チップ枚数が不足している場合・または予備チップ含めチップ数が規定を超えている場合
10	実技試験において、トップコートをかけていない場合・または拭き取りが完了していない場合
11	試験時間を過ぎても手を止めず実技や筆記を続けた場合

試験（実技・筆記）における失格対象

1	遅刻（出欠確認までに着席していない場合/事前審査までに着席していない場合）※例外を除く
2	試験管の指示に沿わない行為があった場合
3	使用不可の用材や機材を使用した場合
4	用材・機材・用具を忘れた場合
5	筆記・実技ともに試験開始後に申請なく筆記用具や用材・機材の出し入れを行なった場合
6	試験中、隣の受験生に質問をしたりアドバイスを促した場合
7	指定のデザインとは違うデザインを作成した場合
8	筆記・実技ともに試験中にテキストやメモを持ち込んだ場合

受験に際しての注意事項

試験当日の注意事項

- 1.試験当日の受験申込は受理されません。
- 2.当日は受付を行いませんので、受験票にある番号の書かれた席に着席し準備を始めてください。
- 3.試験に必要なものは以下となります。
● 受験票 ● 10ページに記載されている持ち物一式 ● シャーペン ● 消しゴム ●
- 4.用具の貸し出しは一切行いません
- 5.筆記試験では、消せるボールペンや油性・水性ボールペンなどの使用は不可となります。
- 6.試験会場へはできるだけ公共交通機関をご利用ください。試験会場周辺の道路への駐輪・違法駐車等は避けてください。
- 7.天候状況により公共交通機関の運行に遅れが生ずることがありますので
余裕を持って試験会場にお越し下さいませ。

試験会場での注意事項

- 1.筆記試験・実技試験どちらかのみ受験はできかねます。
- 2.筆記試験・実技試験ともに出欠確認/事前審査までに着席をしていなければ受験はできかねます。
- 3.失格行為を行なった場合は試験途中でも退席となります。
- 4.試験会場では試験官の指示に沿い、受験生同士マナーを守り試験に臨んでください。
万が一、試験運営に支障をきたすようなことがあった場合やマナー違反があった場合は減点・失格対象となります。
- 5.ゴミは必ず持ち帰ってください。
- 6.問題用紙と回答用紙/受験票の持ち帰りはできかねます
- 7.会場内での飲食・喫煙は原則禁止となっております（ペットボトルのお茶・水での水分補給は可能です）公共喫煙機を除き、会場周辺での喫煙は禁止です。
- 8.会場内では携帯電話の電源をオフにするかマナーモードに切り替えてください。
試験が終わるまでは携帯電話・PHS・タブレット・スマートフォン・スマートウォッチなどの電子機器等は使用できません。
- 9.タイムを図る場合は携帯を使用せず、置き型の時計を持参するか会場内の時計をご確認くださいませ。
- 10.受験票・筆記用具忘れは減点対象となります

試験中止について

不足の事態（台風・地震・津波・その他の自然災害・ストライキ等）により試験会場確保が困難になり
停電・交通・通信・物流等の混乱等の事情により、検定試験を中止する可能性があります。
中止の場合は公式LINEアカウント内でお知らせしますのでご確認くださいませ。
検定試験の中止があった場合の事後対応についてはその都度ご案内をさせていただきます。

お申し込みから合否発表までのスケジュール

申込期間
申込方法

2024年6月1日(土)～2024年6月30日(日)

10ページの手順に沿い、公式ホームページより各認定講師へ問い合わせ
てお申し込みをお願いいたします。

受験票
発信

7月11日(木)まで

電子受験票(受験番号明記)が各認定講習より期日までに送付されます。

試験当日

各認定講師の試験会場

2024年7月18日(木)

2024年7月25日(水)

試験時間10:00- (筆記30分 実技80分)

合否発表
合否通知発信

8月9日(金)

合否発表は、エアブラシ検定公式LINEアカウント内にて
各受験者様に通知させていただきます。

ディプロマ 発送

9月末日までに

合格者にはディプロマ(合格証書)を発送致します。
ディプロマにはお申し込み時にいただいたローマ字でお名前を記載します。
万が一ディプロマが届かない場合、担当認定講師へご連絡をお願い致します。